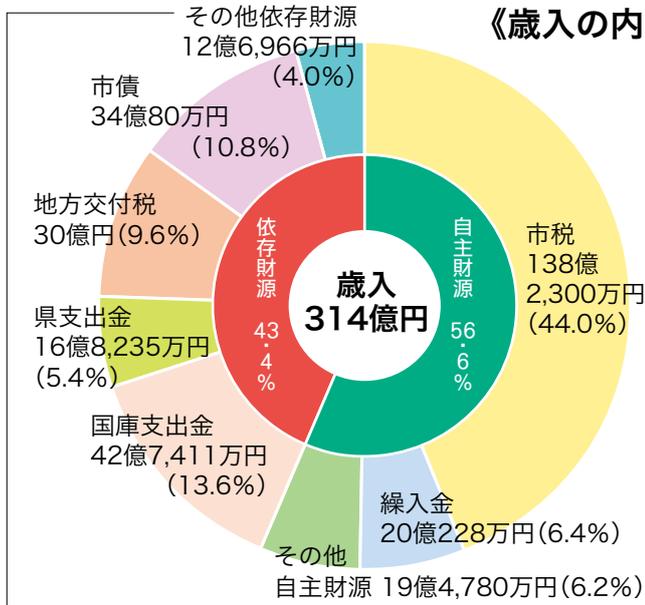


平成23年度
一般会計
当初予算

314億円

阿南市財政事情の公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成22年度及び平成23年度に係る財政事情を公表します。平成23年4月1日 阿南市長 岩浅 嘉仁

《歳入の内訳》



■その他依存財源の内訳

地方譲与税	3億3,000万円	(1.1%)
利子割交付金	3,500万円	(0.1%)
配当割交付金	1,300万円	(0.0%)
株式等譲渡所得割交付金	600万円	(0.0%)
地方消費税交付金	6億8,000万円	(2.2%)
ゴルフ場利用税交付金	3,100万円	(0.1%)
自動車取得税交付金	5,300万円	(0.2%)
国有提供施設等所在市町村助成交付金	116万円	(0.0%)
地方特例交付金	1億1,000万円	(0.3%)
交通安全対策特別交付金	1,050万円	(0.0%)

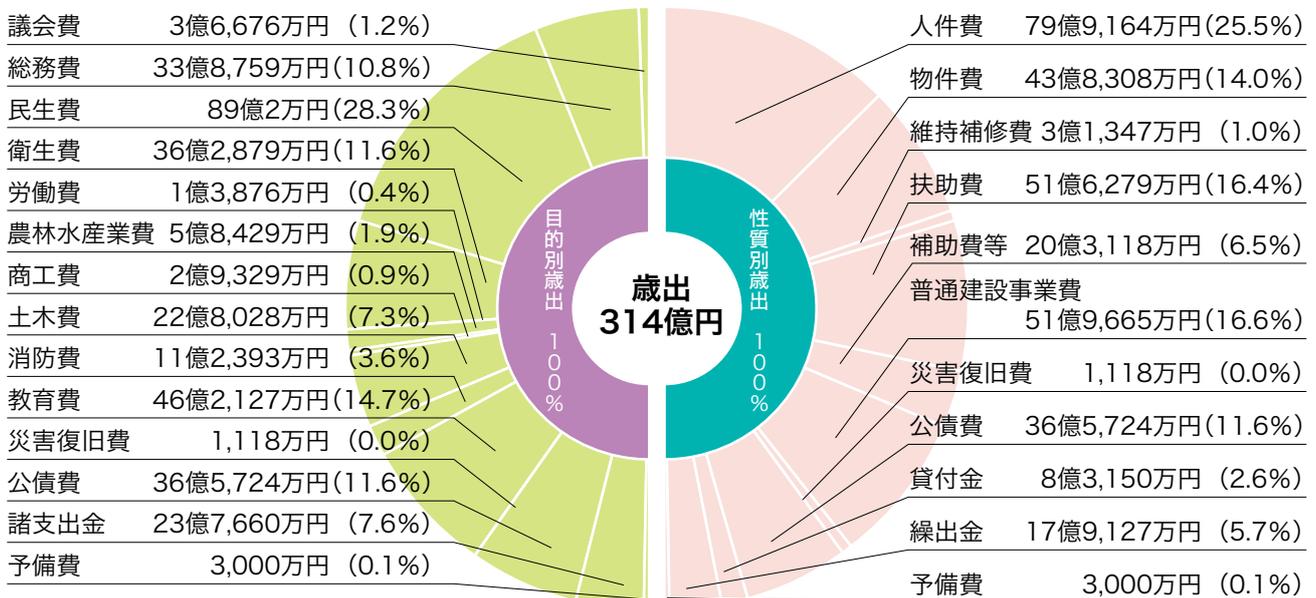
■その他自主財源の内訳

分担金及び負担金	4億3,540万円	(1.4%)
使用料及び手数料	4億9,643万円	(1.6%)
財産収入	916万円	(0.0%)
寄附金	1万円	(0.0%)
繰越金	1万円	(0.0%)
諸収入	10億679万円	(3.2%)

本市の平成23年度当初予算額につきましては、一般会計が314億円であり、前年度に比べ6・7%の増、特別会計の合計が、前年度比0・5%減の171億7212万円、水道事業会計は収益的支出で1・5%減の14億2365万円となっております。新年度予算は、合併後、初めて基本構想策定から取り組んだ第5次阿南市総合計画に基づき、優先順位の選択と予算配分の重点化・効率化を図った予算編成といたしました。特に南海・東南海地震に備えた防災対策・消防体制の充実、少子化・子育て支援対策、衛生・環境行政の充実及び保健・地域医療の充実、農林漁業の振興、生活関連道路、住宅、公共下水道等の整備など、生活環境に係る事業を優先し、災害に強い安全で安心なまちづくりを推進してまいりたいと考えております。

今後とも、行財政全般にわたる改革を積極的かつ計画的に進めながら、「阿南に住んでよかった」としあわせを実感できるまちづくりをめざして、市民と一体となり、全力をあげて取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

《歳出の内訳》



注) 金額は万円未満を端数調整しています。

当初予算の主要事業

1. 心地よく住みやすいまちをつくる 18億894万円

道路・交通網等の整備…地方道路交付金事業、地方特定道路整備、地域公共交通協議会バス実証運行補助など

住宅の整備…公営住宅建設、公営住宅ストック総合改善事業など

下水道の整備…公共下水道整備、都市下水路整備など

防災・消防・防犯体制の整備…防災行政無線デジタル化実施設計、民間建築物耐震化支援、自主防災組織活動支援、消防施設等整備など

地域情報化の推進…基幹システム用機器購入、財務会計システム導入、公有財産等管理システム構築、放送受信点用機器購入など

2. 健やかで笑顔のあるまちをつくる 86億3,541万円

地域福祉の推進、保健・医療の充実…社会福祉事業等活動費補助、予防接種事業、母子保健対策事業、妊婦一般健康診査、妊婦訪問事業、女性特有のがん検診・働く世代への大腸がん検診推進事業、阿南医師会中央病院改築事業補助など

高齢者福祉・子育て支援・障がい者福祉の充実…地域活動支援センター運営事業費補助、障害者地域生活支援事業、子ども手当等給付、こどもの医療費助成、こどもセンター整備事業、ファミリーサポートセンター運営事業など

3. 美しくひかり輝くまちをつくる 13億87万円

環境循環型社会の形成…小型合併処理浄化槽設置補助、電気式(乾燥式)生ごみ処理機購入助成、環境総合調査事業、阿南市環境基本計画中期見直しなど

治山・治水の推進…急傾斜地崩壊対策事業など

衛生環境行政の充実…新ごみ処理施設建設事業、一般廃棄物処理基本計画策定など

公園・緑化の推進…防災公園整備(橘・津乃峰・ゆたか野地区)など

4. 活力と夢を育むまちをつくる 4億826万円

農林漁業の振興…地域農業振興事業、有害鳥獣対策、農地・水・環境保全向上活動支援、農業用施設新設改良事業、戸別所得補償対策事業、農家台帳整備等システム導入事業、森林整備加速化・林業飛躍基金事業、沿岸漁業等振興事業など

商工業・観光の振興等…インキュベーションセンター管理運営、光のまちづくり事業補助、蒲生田岬公衆便所整備、那賀川渇水対策協議会運営事業補助、野球のまち阿南推進協議会補助など

雇用環境・消費者行政の充実…ふるさと雇用再生・緊急雇用創出事業、消費生活センター運営など

5. 豊かな心と学びのあるまちをつくる 22億6,485万円

生涯学習環境の整備…ふるさと活性21活動補助など

学校教育の充実…中学校改築事業(阿南一中、那賀川中)、小学校耐震改修事業、英語教育推進事業など

人権の尊重…人権フェスティバル事業など

男女共同参画社会の推進…女性のための生き方なんでも相談事業など

健康増進・体力づくりと生涯スポーツの振興…スケートボード場整備事業など

豊かな歴史文化の継承と新しい文化の創造等…郷土史編さん、市民会館建設基本計画策定、阿南市伝統文化復活事業等補助など

6. みんなで築くまちをつくる 48億5,517万円

市民と行政との協働体制の推進…県知事・県議会議員・阿南市長選挙など

広域行政の推進…定住自立圏共生ビジョン策定など

効率的な行政運営…庁舎建設事業、行政評価制度運用支援業務委託、人事評価導入支援業務委託など

市債現在高の状況

(単位:万円, %)

区分	平成22年度末現在高見込み		平成23年度末現在高見込み	
	見込額	構成比	見込額	構成比
(1) 普通債	213億2,340	67.3	214億2,243	67.0
1 総務	15億2,127	4.8	15億8,701	5.0
2 民生	8億2,497	2.6	7億5,866	2.4
3 衛生	8億5,112	2.7	8億626	2.5
4 農林水産	16億4,633	5.2	14億646	4.4
5 商工	1億9,664	0.6	1億3,819	0.4
6 土木	88億8	27.8	84億2,808	26.4
7 公営住宅	15億8,123	5.0	15億6,677	4.9
8 消防	14億402	4.4	13億5,105	4.2
9 教育	44億9,774	14.2	53億7,995	16.8
(2) 災害復旧債	9,034	0.3	7,926	0.2
1 単独災害	251	0.0	197	0.0
2 補助災害	8,783	0.3	7,729	0.2
(3) その他	102億7,282	32.4	104億8,709	32.8
1 減収補てん債	10億188	3.2	9億3,844	2.9
2 減税補てん債	13億8,280	4.4	11億8,271	3.7
3 臨時税収補てん債	2億577	0.6	1億7,810	0.6
4 一般会計出資債	4億6,056	1.4	4億5,274	1.4
5 臨時財政対策債	72億1,618	22.8	77億3,135	24.2
6 財政健全化債	563	0.0	375	0.0
合計	316億8,656	100.0	319億8,878	100.0

市有財産の状況

(平成21年度末現在)

区分	土地 (㎡)	建物 (㎡)
行政財産	1,809,392	388,840
普通財産	56,157	1,541

基金の状況

(平成22年度末現在高見込み)

財政調整基金	118億1,405万円
減債基金	34億3,038万円
特定目的基金	90億5,690万円
定額資金運用基金	4億9,689万円

市税負担の概況

市税総額 138億2,300万円

● 1世帯当たりの税額 472,468円

● 1人当たりの税額 177,895円

行政経費支出の概況

● 1世帯当たりの支出額 1,073,247円

● 1人当たりの支出額 404,103円

※ 2月末現在の人口(77,703人)、世帯数(29,257世帯)より

平成22年度一般会計予算の執行概況 (予算は3月補正含む)

平成23年2月28日現在 (単位: 万円、%)

歳 入				歳 出			
区 分	予 算 額	収入済額	執行率	区 分	予 算 額	支出済額	執行率
市 税	154億6,040	132億125	85.4	議 会 費	2億6,991	2億4,589	91.1
地 方 譲 与 税	3億1,800	2億3,545	74.0	総 務 費	36億1,823	27億9,741	77.3
利 子 割 交 付 金	4,000	3,474	86.9	民 生 費	87億6,737	77億3,139	88.2
配 当 割 交 付 金	500	485	97.0	衛 生 費	43億8,583	23億8,051	54.3
株式等譲渡所得割交付金	500	0	0.0	労 働 費	1億8,687	7,134	38.2
地方消費税交付金	6億6,000	5億888	77.1	農 林 水 産 業 費	7億9,830	3億7,784	47.3
ゴルフ場利用税交付金	3,200	2,346	73.3	商 工 費	4億7,523	2億8,321	59.6
自動車取得税交付金	6,400	4,097	64.0	土 木 費	31億4,629	15億5,596	49.5
国有提供施設等所在市町村助成交付金	115	116	100.9	消 防 費	11億3,287	9億3,063	82.1
地方特例交付金	1億円	1億1,241	112.4	教 育 費	47億6,457	28億2,755	59.3
地方交付税	32億3,285	27億9,333	86.4	災 害 復 旧 費	1億548	4,584	43.5
交通安全対策特別交付金	1,050	562	53.5	公 債 費	38億3,914	18億9,338	49.3
分担金及び負担金	4億4,206	3億6,435	82.4	諸 支 出 金	41億6,962	27億4,791	65.9
使用料及び手数料	4億9,860	4億991	82.2	予 備 費	1,924	0	0.0
国庫支出金	53億7,590	24億850	44.8	合 計	356億7,895	238億8,886	67.0
県 支 出 金	18億6,692	1億9,724	10.6				
財 産 収 入	1億3,633	1億3,181	96.7				
寄 附 金	1,646	1,651	100.3				
繰 入 金	1億1,312	1,200	10.6				
繰 越 金	13億3,067	13億3,067	100.0				
諸 収 入	10億6,799	1億3,838	13.0				
市 債	49億200	590	0.1				
合 計	356億7,895	219億7,739	61.6				

注) 各会計の執行概況については、平成21年度繰越明許費を含んでいます。

特別会計の状況

■平成23年度予算

(単位: 万円)

会 計 名	平成23年度当初 A	平成22年度当初 B	比 較 A - B
住宅新築資金等貸付事業特別会計	5,934	7,455	△1,521
加茂谷財産区運営事業特別会計	38	38	0
伊島財産区運営事業特別会計	158	157	1
国民健康保険事業特別会計	79億5,000	77億6,300	1億8,700
加茂谷診療所事業特別会計	8,800	8,700	100
伊島診療所事業特別会計	1,650	1,650	0
老人保健特別会計	—	840	△840
公共下水道事業特別会計	8億3,720	10億8,800	△2億5,080
介護保険事業特別会計	68億1,900	67億7,800	4,100
伊島地区生活排水処理事業特別会計	789	684	105
学校給食事業特別会計	4億4,300	4億2,920	1,380
奨学資金貸付事業特別会計	445	552	△107
春日野地域下水道事業特別会計	2,888	3,012	△124
羽ノ浦農業集落排水事業特別会計	1億1,540	1億520	1,020
豊香野地区生活排水処理事業特別会計	1,350	1,903	△553
後期高齢者医療特別会計	7億8,700	8億4,700	△6,000

■平成22年度予算執行概況

(単位: 万円)

会 計 名	現計予算 (3月補正含む)	収入済額 平成23年 2月28日現在	支出済額 平成23年 2月28日現在
住宅新築資金等貸付事業特別会計	7,455	1,103	3,927
加茂谷財産区運営事業特別会計	38	38	0
伊島財産区運営事業特別会計	157	157	0
国民健康保険事業特別会計	82億873	57億2,860	67億1,910
加茂谷診療所事業特別会計	9,220	6,734	6,919
伊島診療所事業特別会計	1,650	687	1,181
老人保健特別会計	390	259	259
公共下水道事業特別会計	20億6,190	6,453	9億498
介護保険事業特別会計	73億4,740	60億8,015	58億5,014
伊島地区生活排水処理事業特別会計	684	690	386
学校給食事業特別会計	4億2,920	3億2,086	3億1,318
奨学資金貸付事業特別会計	552	294	153
春日野地域下水道事業特別会計	3,012	2,273	1,689
羽ノ浦農業集落排水事業特別会計	1億922	3,316	5,750
豊香野地区生活排水処理事業特別会計	1,903	344	974
後期高齢者医療特別会計	7億6,778	6億2,572	5億2,738

水道事業会計の状況

■平成23年度予算

(単位: 万円)

区 分	平成23年度当初 A	平成22年度当初 B	比 較 A - B	
収益的	収 入	14億4,650	14億7,540	△2,890
	支 出	14億2,365	14億4,522	△2,157
資本的	収 入	2億5,599	4億6,180	△2億581
	支 出	9億9,890	10億2,451	△2,561

■平成22年度予算執行概況

(単位: 万円)

区 分	現計予算	収入済額 平成23年 2月28日現在	支出済額 平成23年 2月28日現在
収益的	収 入	14億7,540	11億7,597
	支 出	14億5,551	9億2,904
資本的	収 入	8億780	207
	支 出	23億1,643	5億4,434

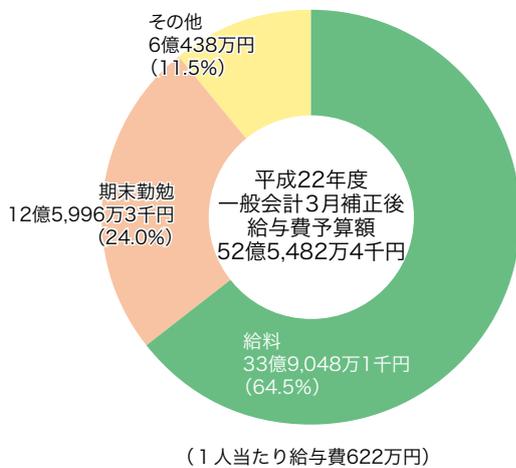
阿南市職員の給与の現状

■人件費の状況

平成22年度
一般会計3月補正後予算総額339億2,630万円



■職員給与費の状況



■職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般職（普通会計）	334,366円	45歳

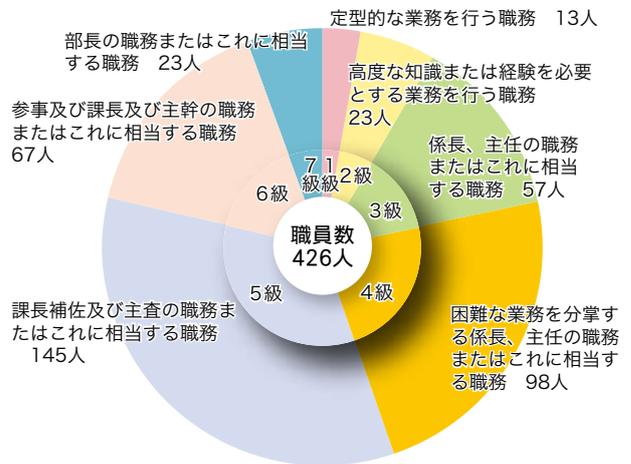
■職員の初任給の状況

区 分	阿 南 市		国		
	決定初任給	採用2年経過日の給料額	初任給	採用2年経過日の給料額	
一般職	大学卒	172,200円	184,200円	172,200円	184,200円
	高校卒	140,100円	148,500円	140,100円	148,500円

■職員の経験年数別平均給料月額の状況

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般職	大学卒	254,200円	305,900円	351,300円
	高校卒	220,300円	258,200円	310,100円

■一般行政職の級別職員数の状況



■扶養手当の状況

扶 養 親 族	支給月額
配偶者	13,000円
子等配偶者以外の扶養親族	1人につき6,500円
配偶者のいない職員の扶養親族1人目	11,000円
満16歳の年度始めから22歳の年度末までの子	1人につき5,000円を加算

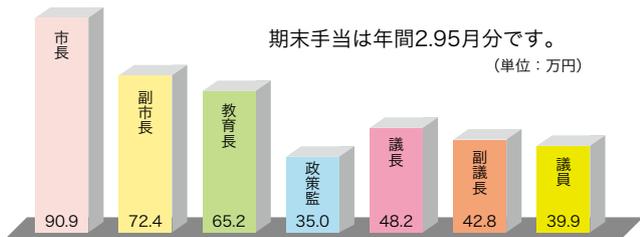
■住居手当の状況

区 分	内 容 (支給月額)	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	
借 家 (間)	月額23,000円以下の家賃	家賃から12,000円を控除した額	同	
	月額23,000円を超える家賃	27,000円を限度とし算定した額	同	
持 家	1,500円	異	国の制度0円	

■期末、勤勉手当の状況（平成22年度支給割合）

	期末手当	勤勉手当	職制上の段階、職務による加算措置の有無
6月期	(1.05月分) 1.25月分	(0.9月分) 0.7月分	
12月期	(1.15月分) 1.5月分	(0.85月分) 0.65月分	
計	(2.2月分) 2.6月分	(1.75月分) 1.35月分	

■特別職の報酬月額等の状況



■退職手当の状況 (支給率)

	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	23.5月分	33.5月分	47.5月分	59.28月分
勸奨・定年	30.55月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分

■定員管理の状況

ア 部門別職員数の状況と主な増減理由
(各年4月1日現在) (単位: 人)

		職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成21年	平成22年		
一般行政部門	議会	7	6	△1	業務体制の見直しによる減
	総務	127	124	△3	業務体制の見直しによる減
	税務	39	39	0	
	民生	221	211	△10	退職による減
	衛生	91	89	△2	後期高齢者医療業務の公営企業会計部門への移管による減
	農林水産	37	33	△4	業務体制の見直しによる減
	商工	14	16	+2	新規事業業務の増
	土木	67	64	△3	業務体制の見直しによる減
	小計	603	582	△21	
特別行政部門	教育	164	158	△6	退職による減
	消防	103	105	+2	消防業務の増
	小計	267	263	△4	
	普通会計	870	845	△25	
公営企業会計部門	病院	2	2	0	
	水道	28	27	△1	退職による減
	下水道	10	11	+1	公共下水道業務の増
	その他	24	28	+4	後期高齢者医療業務の一般行政部門からの移管による増
	小計	64	68	+4	
	合計	934	913	△21	

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。

イ 定員適正化目標

阿南市行財政改革推進大綱を指針として合併による財政的効果を最大限に発揮させるため、財政の健全化と市民サービスの向上との均衡を保ちつつ、定員の適正化を図ります。

ウ 定員適正化手法の概要

組織機構の簡素化と合理化、事務事業の見直し、民間委託及び情報化による事務処理の効率化等を進めることにより適正な定員管理を推進します。

エ 定員適正化計画の年次別進捗 (実績) の概要 (単位: 人)

部門	区分	18年計画	19年	20年	21年	22年	23年	19年~21年計	(参考) 数値目標
		計画始期	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
一般行政	職員数	658	640	616	603	582		-	601
	増減		△18	△24	△13	△21		△76(133.3%)	△57
教育	職員数	177	173	170	164	158		-	168
	増減		△4	△3	△6	△6		△19(211.1%)	△9
消防	職員数	101	104	104	103	105		-	105
	増減		3	0	△1	2		4(100%)	4
公営企業等	職員数	64	65	65	64	68		-	58
	増減		1	0	△1	4		4(△66.7%)	△6
計	職員数	1,000	982	955	934	913		-	932
	増減		△18	△27	△21	△21		△87(127.9%)	△68

(注) 1. 計画期間は、19年~23年の5年間である。
2. (%) 内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。
3. 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示す。

映画「オボエティール」上映決定

ミステリー作家高橋克彦の直木賞作品「緋い記憶」を含む3作品で構成するオムニバスミステリー映画「オボエティール」が、5年間の公開凍結を経て阿南市で公開されます。

この映画は、美波町出身の明石知幸さんをはじめ実力派監督が手がけ、「第9回みちのく国際ミステリー映画祭2005 in盛岡」で正式招待上映されたことでも話題を集めました。

映画構成
第1話「遠い記憶」
監督…芳田秀明
出演…村上淳、麻生祐未ほか
第2話「前世の記憶」
監督…明石知幸
出演…中村美玲、葛山信吾ほか
第3話「緋い記憶」
監督…久保朝洋
出演…香川照之、光石研ほか
※明石監督とゲストとのトークショーも行われます。

日時 4月30日(土) 午後1時30分・5時(2回上映)
場所 コスモホール
入場料 お1人1000円
チケット購入・問い合わせは 上映実行委員会 森本(☎090-8693-4965)へ

